

第4学年「国語科」ではこんな学習をします。

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> • 相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気を付けて聞くことができるようになるとともに、進んで話し合おうとする態度を育てる。 • 相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようになるとともに適切に表現しようとする態度を育てる。 • 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようになるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。
------	---

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> • こわれた千の楽器(物語) • ふしぎ・よかったなあ(詩) • 漢字辞典の使い方を知ろう • 知らせたい、あんなことこんなこと • お礼の手紙を書こう • 主語と述語の関係をとらえよう • ヤドカリとイソギンチャク(説明文) • 電話で伝え合おう • 漢字の読み方に気をつけよう • 夏のわすれもの(物語) • 自分新聞を作ろう • 毛筆「羊」「麦」 • 「くらしの百科」の時間です • ローマ字① 	<ul style="list-style-type: none"> • 場面の様子や人物の気持ちを想像しながら読むとともに、想像したことが聞き手によく伝わるように工夫して、声に出して読みます。 • 漢字辞典の仕組みを知り、漢字の学習に生かします。 • 必要なことを落とさないようにしながら、場の状況や目的に応じて、声の大きさ、速さ、間の取り方を考えて話します。 • 手紙の形式に沿って、お世話になった人に感謝の気持ちを伝える手紙を書きます。 • 主語と述語の関係について理解し、文の構造上の役割を知ります。 • 段落の中心となる語や文をとらえ、段落と段落の結びつきを考えながら、書かれていることを正しく読み取ります。 • 電話で話すには、メモにまとめて話したり、メモを取りながら聞いたりします。 • 漢字の音訓や送り仮名について理解し、漢字を正しく読み書きします。 • 場面の移り変わりや情景を、叙述をもとに想像しながら読み、出来事の流れに沿って物語の盛り上がりを考えます。 • 新聞の形式を理解し、伝えたいことを分かりやすく新聞記事として書きます。 • 画の長さや方向に気をつけて書きます。 • 「生活の工夫」について調べ、聞き手の興味を引くように発表します。 • ローマ字の音節の仕組みを理解し、単語を読んだり、書いたりします。
後期	<ul style="list-style-type: none"> • 世界一美しいぼくの村(物語) • 心の目を開いて • 読書感想文を書こう • ウミガメのはまを守る(説明文) • 文と文をつなぐことばの働きを考えよう • 活動のほう告を書こう • 毛筆「左右」「土地」「わし」「晴れた空」 • くらしの中の和と洋(説明文) • 漢字を正しく使おう • ごんぎつね(物語) • 一年間の思い出をしようかいしよう • ローマ字② • 毛筆「晴れた空」「切手」 	<ul style="list-style-type: none"> • 人物の気持ちや場面の様子を叙述に即して読み取ります。 • 生活の中から題材を見つけ、感じたことや想像したことを表現を詩に書きます。 • 書きたい本を選び、感想や自分の考えを書きます。 • 要点や段落相互の関係と内容を読み取り、環境保護について調べます。 • 文と文とを接続することばの働きを理解します。 • 報告文の書き方を学び、分担ごとに報告文を書き、修正しながら完成させます。 • 筆順と画の長短、文字の形、文字の左右の組み立て方に注意して書いたり、ひらがなの筆使いの特徴を理解して書いたりします。 • 何を、どのように比べているかに注意して、文章に書かれていることを読み取り、読み取ったことをもとに、意見や感想を話し合います。 • 漢字には意味があることを理解し、同訓・同音の漢字を正しく使い分けします。 • 人物の気持ちや場面の様子を叙述に即して読み取ります。 • 題材に合った表現方法を選び、読み手に伝わるように工夫して文章を書きます。 • 大文字の書き方使い方を理解するとともに既習以外のローマ字の表記方法について知ります。 • 既習事項を生かして書き初めをします。また、反りの筆使いを身につけます。

保護者の方へ

<ul style="list-style-type: none"> • 4年生では、たくさんの漢字を学習します。繰り返し練習するとともに、生活の中で使っていくことが大切です。国語辞典や漢字辞典を身近に置いてしっかり活用させてください。 • 毎日「朝の10分間読書」をしています。図書室で本を借りたり、家庭から持ってきたりして、学校で読む本を用意させてください。 • 基礎学力をつけるために、家庭でも学習している教科書の単元を、毎日声に出して読ませるようにしてください。
--

第4学年「算数科」ではこんな学習をします。

教科 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・除法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、小数及び分数の意味を理解するとともに、小数の加法及び減法を適切に用いることができるようにする。 ・面積の意味や角の大きさの意味について理解できるようにする。 ・図形を構成する要素に着目して、基本的な図形についての理解を深めることができるようにする。 ・数量やその関係を式やグラフを用いて表したり、考察したりすることができるようにする。
--------------	---

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな数 ・わり算 ・1けたでわるわり算 ・しりょうの整理 ・角 ・2けたでわるわり算 ・垂直と平行 ・いろいろな四角形 ・面積 	<ul style="list-style-type: none"> ・兆までの数を読んだり、かいたりします。 ・わり算のきまりを見つけます。 ・除法の筆算の仕方やあまりの処理の仕方を説明したり、筆算や確かめを理解し計算したりします。 ・身近な資料を分類・整理します。 ・分度器を用いて角を測ったり、かいたりします。 ・除数が2位数の筆算をします。 ・垂直や平行になっているところを探したり、かいたりします。 ・台形・平行四辺形・ひし形を習います。 ・面積の単位を使って長方形や正方形の求積をします。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・小数 ・小数(2) ・小数のかけ算とわり算 ・がい数 ・概算と見積もり ・折れ線グラフ ・式と計算 ・計算のきまり ・分数 ・分数(2) ・直方体と立方体 ・ともなって変わる量 ・そろばん ・4年のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・小数第1位までの加法と減法をします。 ・小数第2位までの加法と減法をします。 ・(小数)×(整数)、(小数)÷(整数)をします。 ・四捨五入して目的に応じた概数を求めます。 ・加減乗余の概算をします。 ・折れ線グラフを読んだり、かいたりします。 ・()を用いて計算します。 ・分数の良さを知り、真分数・仮分数・帯分数で表します。 ・同分母の分数の加法と減法をします。 ・立体の面・辺・頂点などを習います。 ・2つの数量の関係を表や式に表します。 ・そろばんを使って加減のしかたを習います。

保護者の方へ

<ul style="list-style-type: none"> ・計算については、繰り返し練習が必要なので、ご家庭でもご協力ください。

第4学年「社会科」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> 地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員として自覚をもつようにする。 地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。 地域における社会事象を観察、調査し、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、調べたことを表現するとともに、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力を育てるようにする。
-------	---

期	単元・題材名	主な学習内容
前期	1.けんこうな暮らしを守る (1)くらしをささえる水 (2)電気とくらし (3)ガスとくらし (4)ごみのしより	<ul style="list-style-type: none"> 人々の生活にとって必要な飲料水の確保の事業は、組織的・計画的に進められていることを理解し、健康な生活の維持向上のために自分ができることに進んで取り組みます。電気やガスについて調べます。 身近な地域で行われているごみの処理と利用について関心をもち、意欲をもって見学や調査をして調べ、これらの事業が地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解します。
	2.くらしのうつりかわり (1)古い道具と人々のくらし (2)文化さいや年中行事	<ul style="list-style-type: none"> 昔と今の道具の違いを通して、昔と今では人々のくらしの様子が変化してきていることを理解するとともに、現在の自分たちの歴史的背景に関心をもちます。 身近な地域の歴史を伝えるものに気づくとともに、それらを通して、人々が地域のくらしをよりよくしようと願い、工夫・努力してきたことを理解します。
後期	2.くらしのうつりかわり (3)地いきの開発につくした人びと 3.わたしたちの県の様子 (1)広島市の位置 (2)広島県の様子 (3)広島県のいろいろな地いき (4)広島県の広がりたくらし (5)日本のいろいろな都道府県	<ul style="list-style-type: none"> 地域の発展に尽くした先人に関心をもち、実際に史跡や資料館を見学したり、資料を活用したりして、その働きや苦心を考えます。 自分たちの住んでいる市の位置を地図を使って調べます。 県内における自分たちの住んでいる市町村の地理的位置や県全体の土地の様子、交通の様子を調べ、県の地形や産業などの特色を考えます。 県内の海辺や平地、山地に住む人々の生活の様子や昔から続いている県の特色のある伝統工業の様子を調べ、県の特色のある地域の様子を考えます。 広島県と国内の他地域や外国とのつながりを理解し、発展していく県の姿を考えます。 47都道府県の場所と名前、県庁所在地を知り、興味のある都道府県の特色を調べ発表します。

保護者の方へ

<p>・社会科では、私たちのくらしにかかわることや広島県のようなすについて学習していきます。教科書で学習したことを自分の生活と結びつけて考えていく教科です。そこで、体験や経験がとても大切になります。学校でも社会見学等を計画しますが、ご家庭でも、いろいろな体験や経験をさせていただきたいと思えます。</p>
--

第4学年「理科」ではこんな学習をします。

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・空気や水、物の状態の変化および電気による現象を力、熱、電気の働きと関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究したりものづくりをしたりする活動を通して、それらの性質や働きについての見方や考え方を養う。 ・人の体のつくり、動物の活動や植物の成長、天気の様子、月や星の位置の変化や運動、季節、気温、時間などと関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追求する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわり、気象現象、月や星の動きについての見方や考え方を養う。
------	---

学期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・春のしぜん ・電気のはたらき ・一日の気温の変化 ・夏のしぜん ・夜空を見よう ・出かけよう 科学の世界へ ・月や星 ・空気や水を閉じ込めると 	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの生き物の様子を調べたり、ヒョウタンなどの種をまき、成長の様子を観察します。 ・光の強さと電流の強さ、乾電池のつなぎ方や数など電流の強さや向きとモーターの回り方とを関係付けて調べます。 ・これまでの経験をもとに、一日の天気と気温について調べます。 ・晴れた日と曇りや雨の日の気温の変化を調べます。 ・春に調べた生き物を引き続き観察したり、ヒョウタンなどの植物の暑い夏の様子について調べたりします。 ・夏の星を観察し、色や明るさの違う星があることを学習します。 ・テーマを決めて、科学館やフィールドに出かけるなどして、自由研究の準備をしたり、発表会をしたりします。 ・月、星、星座の位置や動きを観察し、月は絶えず動いていることや、星は並び方を変えずに動いている様子を観察します。 ・水や空気を閉じ込めて押すと、水は押し縮められないが、空気は押し縮めることができたり、空気を押すとかさは小さくなるが、押し返す力は大きくなったりすることを調べます。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒトの体のつくりと運動 ・秋のしぜん ・みんなで使う理科室 ・ものの温度とかさ ・冬の夜空 ・冬のしぜん ・冬のしぜん ・もののあたたまり方 ・水のすがた ・氷のかさの変化 ・生き物の1年間 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の体を動かしながら、体の動く部分を探すとともに、骨や関節、筋肉のしくみを考えます。 ・骨格模型などを使って、骨と関節のしくみや動きを調べます。 ・春に調べた生き物を引き続き観察したり、ヒョウタンなどの植物の涼しい秋の様子について調べたりします。 ・理科室でのマナーや実験器具の扱い方について学習します。 ・金属、水及び空気は、温めたり冷やしたりすると、そのかさが変化することを実験で確かめます。 ・冬の星や星座について学習します。 ・春に調べた生き物を引き続き観察したり、ヒョウタンなどの植物の寒い冬の様子について調べたりします。 ・いろいろな生き物の冬越しについて調べます。 ・金属は熱せられた部分から順に温まり、水や空気は熱せられた部分が移動して全体が温まることを実験で確かめます。 ・水は、温度によって水蒸気や氷に変わり、水は水蒸気になって空気に含まれており、結露するなどして再び水になることを学習します。 ・水が氷になるときに、かさがふえることを実験を通して調べます。 ・これまでの観察記録をもとに、生き物の1年間の活動や成長の様子についてまとめる学習をします。

保護者の方へ

・4年生では、草木、月や星の観察を通し、自然に親しませたいと考えています。また、理科室での本格的な実験も経験します。自然科学のおもしろさに気付かせていきたいと思っております。

第4学年「図画工作科」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな発想や創造的な技能などを働かせ、その体験を深めることに興味をもつとともに、進んで表現する態度を育てるようにする。 ・材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、つくりだす能力、デザインの能力、創造的な工作の能力を伸ばすようにする。 ・自分たちの作品や身近にある作品、材料のよさや美しさなどに関心をもって見るとともに、それらに対する感覚などを高めるようにする。
-------	--

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・世界に1つだけの花 ・キラキラ光る絵 ・絵の具のふしぎ ・わすれられない日 ・きょうかしよびじゅつかん ・ひもでつくろう 	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージを膨らませ、自分らしさを表現します。 ・素材の色や特性を生かして、思いのままに作品を作ります。 ・水と絵の具を使って表現のふしぎさに気付くことができるようにします。 ・材料や方法を生かし、工夫しながら、自分の思いを絵に表します。 ・身のまわりのわくわくする場所や建物を見つけ、紹介しあいます。 ・自分の作りたいかたちを考え、粘土のひもの変化を楽しみながら作品を作ります。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・お話の世界 ・ぬのから生まれた ・ハッピーカード ・木から生まれた世界 ・ココロココロガラート 	<ul style="list-style-type: none"> ・場面の面白さや雰囲気がよく伝わるように構想を練り、作品を作ります。 ・布の材質を生かし構想を練り、作品を作ります。 ・変わるカードの仕組みを理解し、どんなメッセージに生かせるかを考え、表現を工夫します。 ・日頃の生活で印象に残ったことをもとに彫刻刀を使い、ほりかたなどを工夫して木版で表します。 ・ビー玉を使い、自分なりの転がり方を工夫した作品を作ります。

保護者の方へ

<p>・彫刻刀を使って木版を作りますので、彫刻刀の使い方や手入れについても子供さんと話し合っておいてください。また、持ち帰った作品は、しっかりほめてやってください。</p>
--

第4学年「体育科」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種の運動の課題をもち、活動を工夫して楽しくすることができるとともに、その特性に応じた技能を身に付け、体力を養う。 ・ 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意して最後まで努力する態度を育てる。 ・ 健康な生活及び体の発育・発達について理解できるようにし、身近な生活において健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる。
-------	---

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短距離走・リレー ・ 新体カテスト ・ 運動会の練習 ・ とび箱 ・ 水泳 ・ 育ちゆくわたし ・ 鉄棒 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単なルールや工夫したルールで、友達とともに、短距離走・リレーを行います。 ・ 50メートル走・立ち幅跳び・ソフトボール投げなど各運動種目の記録を計測します。 ・ 参加する種目に対して、仲間と協力したり、励ましあったりしながら進んで取り組みます。 ・ いろいろなとび方（開脚、かかえこみ、下向き横、台上前転）の中からできる技を上手にしたり、できそうな技に挑戦したりします。 ・ いろいろな泳ぎ方（ばた足、クロール、平泳ぎ、背浮きばた足）の中から、できる泳ぎ方で長く泳いだり、できそうな泳ぎ方に挑戦したりします。 ・ 体の発育・発達、思春期の身体の変化には個人差があることを理解し、肯定的に受け止めようとしています。 ・ 体をよりよく発育・発達させるための生活の仕方について理解します。 ・ 体の発育・発達や思春期の体の変化で学習したことを基に今の自分を見つめなおします。 ・ いろいろな技（さか上がり、かかえこみ回り、ひざかけ回転、後方支持回転など）の中からできる技を上手にしたり、できそうな技に挑戦したりします。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高とび ・ ハードル走 ・ マット運動 ・ ソフトバレーボール ・ ポートボール ・ わ・ぼうを使って ・ なわとび ・ サッカー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな跳び方（ゴム、ふみきり板、はこ、輪ふみ）で競争したり、記録に挑戦したりします。 ・ ハードルをリズムカルに走りこし、競走します。 ・ いろいろな技（前転、後転、開脚前転、開脚後転、うで立て横とびこし、側方倒立回転）の中からできる技を上手にしたり、できそうな技に挑戦したりします。 ・ ソフトバレーボールなどのゲームをします。 ・ サーブ、スパイクの練習をします。 ・ ルールを守ってゲームをします。 ・ わ・ぼうを使って、いろいろな動き（わ回り、わくぐり、わ回し、わ投げ、ぼうとび、ぼう取り）をしたり、できそうな動きに挑戦したりします。 ・ いろいろなとび方（あやとび、交さとび、2重とび、あや2重とび、交さ2重とび）の中からできるとび方を上手にしたり、できそうなとび方に挑戦したりします。 ・ パス、ドリブルの練習をしたり、ルールやコートを工夫して、ゲームをしたりします。

保護者の方へ

<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育科では、さまざまな運動に取り組みます。日頃、体を動かすことの少なくなった子どもたちにとって、とても大切な教科です。みんながそろって参加できるよう、学習の準備を確実に行ってください。また、家庭でも健康管理をお願いします。 ・ 「体育の宿題」を定期的に出します。難しい運動ではありませんので、ご家庭で、親子そろって取り組んでください。
--

第4学年「音楽科」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 ・ 旋律に重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。 ・ 音楽の美しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しむようにする。
-------	---

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・ さくらさくら ・ いろいろな木の実 ・ 歌のにじ ・ とんび ・ 花笠音頭／神田ばやし ・ こきりこぶし ・ まきばの朝 ・ 音集め ・ パディネリ／ガボット／クラリネット ポルカ ・ 音のカーニバル ・ もみじ ・ あいのあいさつ／ピチカートポ ルカ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情景を思い浮かべたり、日本の旋律の特徴を感じ取ったりして歌います。 ・ 軽快なリズムにのって歌ったり、打楽器を組み合わせでリズム伴奏を工夫し歌に合わせて演奏したりします。 ・ 歌とリコーダーを合わせて、きれいに響き合う表現を工夫します。 ・ 情景を思い浮かべ、伸び伸びとした曲想を感じ取って歌います。 ・ 各地の民謡やおはやしを聴き比べながら日本の音楽に関心をもち親しみます。 ・ 日本のふしを歌ったり、リズム伴奏をしたりします。 ・ 情景を思い浮かべたり、曲の気分を感じ取ったりして、伸び伸びとした声で気持ちをこめて歌います。 ・ 打楽器や身の回りの物の素材や奏法を工夫して、音づくりを楽しみます。 ・ 木管楽器それぞれの音色の違いを感じ取って聴き比べたり、その音色の美しさを味わって聴いたりします。 ・ 音の組み合わせを工夫して、歌に合わせて演奏します。 ・ 情景を思い浮かべて、伸び伸びとした声で気持ちを込めて歌います。 ・ 滑らかな感じと歯切れの良い感じという旋律の違いを感じ取って、それぞれの曲の美しさを味わって聴きます。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 陽気な船長／あたらしいえがお ・ オーラリー ・ 友だちシンバット ・ つるぎのまい ・ 冬の歌 ・ パレードホッホー ・ きゅう友 ・ 空に雲に ・ おどろろ楽しいポーレチケ ・ 茶色の小びん ・ 歌よひびけ ・ グッデーグッバイ ・ 君が代 	<ul style="list-style-type: none"> ・ リコーダーで、歯切れの良い感じや滑らかな感じの曲想を生かした奏法を工夫して演奏します。 ・ 高いミ・ファ・ソの運指を覚えて、二重奏や二部合奏をします。 ・ 歌詞が表す場面を想像しながら歌ったり、この曲の気分にあふさわしい速度や声の出し方なども考えて歌い方を工夫したりします。 ・ 場面を想像しながら、楽器の音色や音が重なり合う響きなど、オーケストラの響きを味わいながら聴きます。 ・ 情景を思い浮かべ、曲の気分を感じて歌い方を工夫したり、リズム伴奏をつくり、楽器の演奏の仕方を工夫したりして、歌に合わせて演奏します。 ・ 前半と後半の旋律の感じの違いに気づいて歌ったり、旋律の重なるおもしろさを感じ取って歌ったりします。 ・ 吹奏楽について知り、響き合う美しさを味わって聴きます。 ・ 声の重なり合う響きの美しさを味わいながら部分二部合唱をします。 ・ 3拍子の気分をとらえて生き生きと歌ったり、歌い方を工夫したりします。 ・ 各パートに合う楽器を選び、演奏の仕方を工夫して、響きの美しい合奏にまとめます。 ・ 軽快な曲の気分を感じ取って、表情豊かに歌う工夫をし、気持ちよく歌います ・ リズムにのって生き生きとした歌い方を工夫しながら、歌詞の内容から歌の気持ちを感じ取って心をこめた歌い方を工夫します。

保護者の方へ

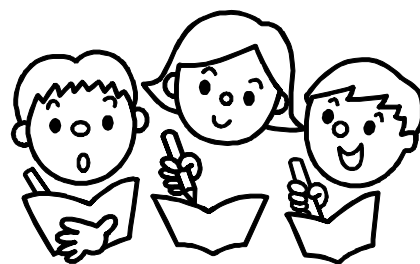


家庭でも習った歌と一緒に歌ったり、リコーダーを聴いてやったりしてください。また、演奏を聴くなど子どもと楽しむとともに賞賛をお願いします。

第4学年「総合的な学習の時間」ではこんな学習をします。

学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土の自然や社会に目を向ける中で生じた課題を様々な方法で調べ自ら進んで解決していくことができる。 ・同学年の友達や、異学年の友達、地域の人とのかかわりを通して、表現力やコミュニケーション能力を育てる。 ・平和学習・国際理解学習・情報学習などの学習活動にかかわる技能や知識を応用し総合する力を育てる。
-------	--

期	単元・題材名	主な学習活動
前期	<p>(追究)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇品を知ろう ・安全マップを作ろう ・元宇品の海を楽しもう ・宇品の環境—ごみ— ・平和学習 <p>(つながり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4年生出発式 ・みんなで楽しもう 	<p>(追求)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇品独特の場所や行事等を知り、出かけたところを決め、進んで計画を立てます。 ・自分の課題を決め、解決の見通しをもち、課題解決につながる資料を集めて考えを深めます。 ・調べて分かったことを整理し、友だちと交流しながら分かりやすくまとめます。 ・自分たちの計画に沿って、調べたことを効果的に伝えられるようにグループで協力し、工夫しながら活動に取り組みます。 ・宇品のごみを調べ、地域の環境について考えます。 ・お互いに支えあって生きることの大切さについて考えます。 ・外国のことを調べ、特色のある自然や暮らしについてまとめ、発表しあいます。
後期	<p>(追究)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇品の昔を知ろう ・元宇品の秋を楽しもう ・外国の暮らしを調べよう <p>(つながり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「宇品っ子まつり」を成功させよう ・外国のことを話してもらおう ・1/2 成人式で成長を祝おう ・6年生を送る会に向けて ・もうすぐ5年生 	<p>(つながり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4年生になった自覚をもち、友だちと協力して活動します。 ・平和や命の尊さについて考えます。 ・外国の人に話を聞き、日本以外の国の暮らし方について考えます。 ・お互いに支えあって生きることの大切さについて考えます。 ・10歳の自分・夢についての作文を書き、祝う会の計画を立てます。 ・協力しながら会を運営し、成長を喜び感謝します。



保護者の方へ

<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事に積極的に参加したり、本や新聞、ニュースなどを見たりして、興味・関心を持たせてください。 ・広島県の地図や日本地図を活用し、どこかに出かけるときには地図でその場所を示して、興味・関心を持たせてください。
--

第4学年「道徳」ではこんな学習をします。

学 年 重 点 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・自分でできることは自分でやり、度を過ぎさず節度のある生活をしようとする態度を養う。 ・友だちを思いやり、互いに信頼して助け合おうとする心情を育てる。 ・生命の尊さを感じ取り、命あるものすべてを大切にしようとする心情を育てる。 ・規則や公德を守り、みんなや社会のためになることをしようとする態度を養う。
----------------------------	--

期	資 料 名	内 容 項 目
前 期	エジソンとえいじ	基本的な生活習慣
	徳べえざくら	郷土愛
	貝がら	友情
	花さき山	敬けん
	不思議なぼくの気持ち	親切
	笑顔であいさつ	礼儀
	ぼくの生まれた日—ドラえもん	家族愛
	ぼくの部屋	基本的な生活習慣
	あこがれのアナウンサー	個性伸長
	日本はどんな国？	愛国心・国際理解
	雨のバス停留所で	規則尊重・公德心
	おばさんのおむかえ	家族愛
	富士山を救え—田部井淳子	自然愛・動植物愛護
	「正直」五十円分	正直誠実・明朗
	フィンガーボール	親切
	和菓子屋さんの写真	規則尊重・公德心
ふしぎのふしぎ	生命尊重	
後 期	見えない名札	愛校心
	チューリップの球根	勤労
	絵はがきと切手	友情
	イモリが元気が元気だと雨がふる	勤労努力
	けんじのわすれもの	規則尊重・公德心
	バングラデシュから来たシャボン君	愛国心・国際理解
	人間愛の金メダル	生命尊重
	ハクチョウの湖・瓢湖	自然愛・動植物愛護
	なんとなく	友情
	よわむし太郎	勇気
	お見まい	礼儀
	新次のしょうぎ	正直誠実・明朗
	あなたがもつ生きる力	生命尊重
	だがし屋のおばあちゃん	尊敬・感謝
	シュートボール	基本的な生活習慣
	魚だいですきさかなクン	個性伸長
お母さんとの約束	勤労	
運動オンチのオリンピック—秋山エリカ	勤勉努力	

保護者の方へ

<ul style="list-style-type: none"> ・副読本や「心のノート」を使って学習を進めていきます。 ・具体的な絵や文を通して、自分の考えをもち、友だちの考えを聞いて話し合いをすることにより子どもたちの心を耕していきます。 ・学習の終末では、この学習から感じたことを自分にあてはめて考え、自分を振り返る時間をもっています。
--

第4学年「特別活動(学級活動)」ではこんな学習をします。

目 標	・話し合いや系の活動などをすすんで行き、学級や学校生活の向上、よりよい生活を目指し、諸問題の解決に努める。
--------	---

期	題材名	主な学習活動
前 期	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介をしよう ・前期のめあてを決めよう ・前期学級代表や係、当番を決めよう ・学年開きの会をしよう ・学校図書室を利用しよう ・学級のきまりを話し合おう ・雨の日を楽しく過ごそう ・楽しい夏休みにしよう ・給食について考えよう ・前期をしめくくる会をしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いの名前や好きなことを知る活動を行います。 ・前期に頑張ろうと思う自分の目当てを決めます。 ・クラスの活動の中心として働く学級代表を決めます。 ・係活動の名称、仕事内容、分担を決めます。 ・掃除担当場所やそれぞれの掃除の仕方考えます。 ・給食当番の役割分担、安全な運搬方法等について話し合います。 ・みんなが楽しめる会について話し合います。 ・学校図書室の図書分類を知り、利用ができるようにします。 ・仲良く気持ちよくみんなが過ごせるよう、学級のきまりを話し合います。 ・雨の多い梅雨を室内で楽しく、安全に過ごす方法をみんな考えます。 ・夏休みについて、安全で健康な生活ができるよう話し合います。 ・給食について考えます。 ・互いの頑張りや成長をたたえる楽しい会を計画し、開催します。
後 期	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい班をつくろう ・後期のめあてを決めよう ・後期の係を決めよう ・後期学級代表を決めよう ・友達の良さを紹介しよう ・体をつくる食べ物について知ろう ・係活動を振り返ろう ・学級のきまりを見直そう ・クラスのことを考えよう ・学年スポーツ大会をしよう ・これまでを振り返ろう ・今年をしめくくる会をしよう ・楽しい冬休みにしよう ・新しい班をつくろう ・1/2 成人式を成功させよう ・6年生を送る会を成功させよう ・4年生をしめくくる会を成功させよう ・1年間を振り返ろう ・楽しい春休みにしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・新学期を迎えて、新しい出発ができるよう新しい班をつくりま ・後期が実りあるものになるよう自分の目当てを決めます。 ・係の仕事を見直しながら、後期の係と分担を決めます。 ・クラスみんなをまとめる、やる気のある学級代表を決めます。 ・友達のいいところを紹介し合いクラスのつながりを深めます。 ・朝食の働きや自分の体を作る食べ物について考えます。 ・係活動の様子を振り返り、クラスを活性化させる活動を行います。 ・仲良く楽しく生活できる学級を目指し、きまりを見直します。 ・話し合いたいことを出し合い、クラスのこととして話し合います。 ・スポーツ大会を行い、意欲的に学年を盛り上げるような活動について話し合います。 ・これまでの生活や学習を振り返り、頑張りや成長を喜び合う活動を行います。 ・これまでの頑張りや成長をたたえる楽しい会を計画し、開催します。 ・冬休みについて、安全で健康な生活ができるよう話し合います。 ・新年を迎えて、新しい出発ができるよう新しい班をつくりま ・10歳を迎える会を運営し、成功させることで成長を実感合います。 ・お世話になった6年生へ心のこもった送る会になるよう話し合います。 ・4年生としての歩みを確かめ、5年生になることへの期待をもたせる活動を行います。 ・1年間の成長を確かめ合う会を計画し、開催します。 ・春休みについて、安全で健康な生活ができるよう話し合います。

保護者の方へ

・みんなが楽しく生き生きと学校生活がおくれるよう、クラスのいろいろなことを話し合ったり、決めたりする活動を行います。子どもたちの自主性を大切にしていきます。
--